

しのおか てらす

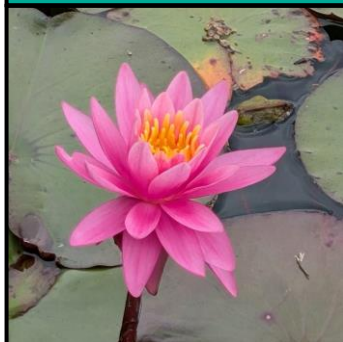


★巻頭特集★
『移動の自由』
について
知る！学ぶ！



2026年春夏
創刊号
VOL.1

★イベント★
地域イベント、
団体活動の情報
盛りだくさん！



★仲間募集★
一緒に活動
する仲間を
探しています！

★ボランティア★
始めたい人の
ための入門編！



★地域応援★
事業者の地域
応援活動情報！



5月～7月

春から夏に開催される催しをご紹介します。ぜひ、お誘いあわせの上お出かけください。



●小牧ミュージックアート・くらしフェスタ

触れる・聴く・見る！芸術があふれる体験型イベント、生演奏や楽器体験、くらしのワークショップでワクワクしちゃおう！（くらしのお片づけゲーム参加者様にはお菓子配布！）

日時：5月17日（日）10:00～15:00

※雨天もしくは会場のコンディションが不良の場合は5月31日に延期

場所：小牧山東公園（小牧山イーストパーク）

主催：こまき山イーストパーク・フェスタチーム 問合せ先：kairos@au.com

協賛：株式会社エースベーカーリー（お菓子提供）



●東部地域トライアル活動ワークショップ“わたしたちのまちのこれからトーク”

小牧市東部のまちづくりで、何かを始めたい人も、誰かを応援したい人も、まだ考え中の人も、それぞれの立場で自由に参加できる場です。（3回連続ワークショップの第3回です。）

日時：5月17日（日）10:00～12:15 場所：東部市民センター ※参加無料。子連れ参加OK。

主催：小牧市東部まちづくり推進室

●手話サロン小牧

聞こえる人も聞こえない人も聞こえにくい人もみんなで交流しませんか！

日時：5月17日（日）、6月21日（日）、7月19日（日） 毎月第3日曜日の10:00～15:00に開催しています。（入退室自由）

場所：ふれあいセンター2階会議室3 ※参加費無料、お茶・お菓子持込自由です。

主催：手話サークルおてだま&手話サークルふたば

●「Re 篠岡百話」ーみんなが小さな物語りの伝道師

かつて篠岡小・中学校で行われた「篠岡百話（地域辞典）」創作活動を再び。まち歩きでまちのお宝を発見し、簡単なカルタ札にまとめ遊びながら地域を知ります。

日時：5月30日（土）、6月6日（土）、6月20日（土）10:00～12:00

場所：東部市民センター 講師：原愛樹・富板晃洋

※申込締切/5月1日（金）、受講料/750円

問合せ先：東部市民センター TEL:0568-79-0011

●見えない人と学ぶ・救命救急講座

小牧消防署消防士の指導と小牧災害ボランティアネットの会の協力により、視覚に障害のある人がいざという時にできる救命、救急の実技を学びます。

日時：6月13日（土）13:30～15:00 場所：ラピオ5階 研修室

主催：こまき視覚障がい者の会 連絡先：way.hazime@gmail.com



●令和8年度こまき市民活動祭マチカラ

小牧市内で市民活動・社会貢献活動をする団体が一同に介し、展示やワークショップを通して活動のPRやボランティアの募集をします。スタンプラリーで景品もあります。是非ご来場ください。

日時：6月28日（日）10:00～15:00（予定）

場所：中央図書館イベントスペース・にぎわい広場・ワクティブこまき

主催：小牧市 運営：こまき市民交流テラス ワクティブこまき



※詳しい内容は、右記二次元コードからご覧ください。



●小学生ガイド養成講座

絶滅危惧種「マメナシ」について観察する環境学習の場です。

日時：7月18日（土）、10月17日（土）

場所：市民四季の森

主催：シニア低山登ろうかい

連絡先：宮脇/TEL:090-5116-0648 m.miyawaki@ma.ccnw.ne.jp



小牧市「東部振興構想」にも示されている地域の魅力“豊かな自然”。それは、地域の皆で守り残していくべきものだと考えています。本情報誌「しのおかてらす」では、この未来に残すべき風景を写真データとして記録・保存していきます。本号より、城山在住の加藤高明さんが撮影された小牧市東部の花・風景写真を表紙および2頁に掲載していくこととします。どうぞ誌上鑑賞としてお楽しみください。

Index

P.1 Event Information

P.3 巻頭特集『移動の自由』について知る!学ぶ!

◎小牧市都市政策部都市整備課の取り組み紹介

◎小牧市域を運行する交通事業者インタビュー
「あおい交通株式会社」

◎『移動の自由』に取り組む団体インタビュー
「NPO法人生活支援サービス・ラポール」
「エステートドーヴィル小牧」

P.7 ボランティアを始めてみませんか!

P.8 市民活動団体・ボランティアグループのご紹介

P.13 事業者の地域応援活動のご紹介

P.14 「東部振興構想」の活動情報

巻頭特集

『移動の自由』について知る!学ぶ!

日本社会が人口減少社会となってきたことにより、特に地域を支える公共交通を取巻く環境が厳しさを増し、買物・通院・通学等の日常生活における移動問題が深刻化していますが、地域の交通サービスの水準を維持するために必要な交通機関の運転手は不足しており、持続的な地域交通体系の維持に苦慮している状況です。こうした背景の中で、小牧市エリアにおける安心安全な“移動弱者の存在しない地域社会”を目指して、様々な関係者が創意工夫を重ねて取り組んでいる現状の活動について紹介します。

小牧市都市政策部都市整備課の取り組み

今回、小牧市都市政策部都市整備課交通政策係の服部係長へ『移動の自由』を支える公共交通についてお話を伺いました。

.....
平成10年(1998年)3月、市内交通空白地域の交通網確保と公共施設の利用促進を主な目的に、こまき巡回バスは運行を開始しました。地域の生活の足として、市内の移動を担うこまき巡回バス「こまくる」(以下「こまくる」)は、コロナ禍の令和2年(2020年)に利用者数が大きく落ち込みましたが、その後V字回復して令和7年(2025年)まで増加傾向が続いています。他の公共交通機関がコロナ禍前の水準に戻らない中で、「こまくる」が現在まで順調に回復できた理由は、令和2年(2020年)にコース、車両などを大幅に見直し、充実を図ったことが要因の一つと考えています。元々、半径500メートルを利用圏域として



こまき巡回バス「こまくる」

設置していたバス停を維持しながら、コースを19コースから23コースに拡充、車両をワンボックスタイプから乗車人数増に対応できるショートタイプのポンチョに変更するなど利便性の向上を図りました。

令和2年(2020年)以降も利用状況に合わせたルート・ダイヤの見直しを行ったほか、利用状況などを見ながらバス停に屋根やベンチを設置するなどバス停環境の改善を定期的実施するなど利便性や満足度を高める努力を続けています。この令和8年(2026年)4月のルート・ダイヤ見直しでは、運転手不足の影響から、コースによっては、統廃合や減便となりましたが、廃線となるコースに別のコースのバスが停車するようルートを設定するなど、可能な限り、市内全体の利便性を落とさないような工夫を行っています。

今後に向けては、高齢化の進行により公共交通の重要性が増す一方で、人口減少や公共交通利用者の減少、運転手を含む公共交通の担い手不足、さらには赤字構造など、公共交通を取り巻く様々な問題の中で地域を支えるために、「こまくる」を含め将来的にも安定した交



小牧市
都市政策部
都市整備課
服部達也係長

通サービスの確保と維持が必要と考えます。

小牧市では、地域にとって望ましい地域旅客運送の姿を明らかにする地域公共交通計画を令和7年(2025年)3月に策定しました。今後は、計画の中で目指す姿“地域の活力と交流を育み、安心・便利な暮らしを支える持続可能な公共交通”の実現に向け、地域の特性や課題、ニーズに的確かつ柔軟に対応していくことが必要と考えます。

令和8年度には、既存の公共交通機関にこれまで実証調査を行ってきた無人自動運転移動サービスやデマンド型交通など新しい交通手段を加え、地域にとって最適な公共交通のあり方について検討していきたいと考えています。

※「自動運転移動サービス」の取り組みについては、6頁をご覧ください。

こまき巡回バス「こまくる」について詳しく知りたい方は、右記二次元コードからご覧いただくことができます。



あおい交通株式会社 代表取締役:松浦秀則氏 インタビュー

「地域交通の持続的な運営に向け、“利便性の向上”と“乗務員の労働環境の改善”の双方に配慮した事業スタイルを確立していきたい。」

当社は、昭和34年(1959年)の創立当初から、既製の乗り物の提供ではなく、新しい旅客輸送システムを創造するという思いで生活の足となる地域交通網を構築してきました。この15年程の間に、大手路線バスからコミュニティバスの時代へという変化がありました。当社も地域ニーズを読み取り、各市町村に提案を続けてきました。そうした歩みの中で、平成18年(2006年)には、桃花台線ピーチライナー廃線と同時期に「ピーチバス」の運行を開始しました。

私たちは、常に地域の交通網の改良を考えて行政に働きかけ、これまでもまちづくりの一環として経営してまいりました。

現在小牧市エリアでは、桃花台発小牧駅行きの「ピーチバス」、桃花台発JR春日井駅行きの「桃花台バス」を運行しています。収支は厳しい面もありますが、小牧市からの補助金をいただくことなく事業を運営できています。バス事業としては、名古屋駅前発県営名古屋空港

行き(県営名古屋空港発名古屋駅前行き)の路線バスが好調に推移しています。また、企業の社員送迎バス事業も好調に推移して、バス事業全体で収益を確保している状況です。

こまき巡回バス「こまくる」(以下、「こまくる」)は、小牧市から委託され当社が運行しています。現在、犬山市、豊山町、大口町、北名古屋市でもコミュニティバスの運行を受託していますが、「こまくる」は他市のコミュニティバスに比べると運休日が少なく、路線もきめ細かく充実していると思います。私たちは、地域住民のニーズを汲み上げるよう「地域公共交通会議」の場で事業課題について話し合い、より良い事業となるよう関係者と共に取り組んでいます。

「こまくる」では、将来を見据えて本年4月から、尾張小牧地区初となる環境にやさしいEV車を導入しました。当社が充電システムを設置して現在運行を始めています。



あおい交通(株)本社社屋

現在ドライバー不足が社会的に課題となっています。当社では二種免許の支援をすることで、ドライバー確保に努めていますが、容易なことではありません。

今後の地域交通の持続的な運営については、“利便性の向上”と“乗務員の労働環境改善”の双方に配慮した事業スタイルをつくり上げなければならないと考えています。地域の生活の足としてのタクシー事業も配車アプリを導入し事業効率が向上しています。当社ならではの総合的な交通サービスの提供を通して、今後も私たち「あおい交通」は、地域の足として真摯に向き合ってきたスタンスを変えずに、時代の変化に対して前向きに取り組んでまいります。



「ピーチバス」



「こまくる(EV車)」



「自社EV車充電スタンド」

NPO法人生活支援サービス・ラポール 共同代表:大杉富孝氏・瀬口幸恵氏 インタビュー

「誰もが自立して生活することを支援するという『福祉有償運送』の理念に則って、私たちは運営してきました。これまでの利用件数は11,000件を超えました。」

『福祉有償運送』という事業を始めるきっかけは、「介護保険では担いきれないことは何か」と考え出したことでした。地域包括支援センターで話を聞いてみると、「自由に外出するための足(手段)がない」ことが課題だと分り、その解決策のひとつとして『福祉有償運送』があると知り、NPO法人を立上げて令和元年7月に事業を開始しました。『福祉有償運送』は、「小牧市福祉有償運送運営協議会」へ申請して認可を受ける仕組みです。私たち「ラポール」は小牧市内唯一の認可事業者として事業運営しています。

事業スタートに当たっては、NPO法人の設立申請についても、『福祉有償運送』の理解についても、とても苦労しながら取り組みました。また開始翌年の令和2年はコロナ禍となったため、外出制限の中で事業運営に苦慮した時期もありました。令和元年に送迎ドライバーひとりの体制で事業開始。事業の利用者については地域包括支援センター

からご紹介いただきました。利用に当たっては、会員になっていただき利用についての重要事項を説明したうえで契約を取り交わします。参考にできる事業者が同じ地域になかったため、そうしたひとつひとつの仕組みを試行錯誤しながら確立していきました。

送迎ドライバーひとりの運営体制でスタートしましたが、少しずつ送迎ドライバーが増え、令和8年度からは10名体制に拡充できています。運営の仕組みは、事業を続ける中で常に改善を意識し、組織化・効率化に取り組んできました。会計処理や事業報告等の管理システム化、予約電話の転送システム導入や利用者の支払い方法変更(口座振込)等を行ってきました。また、活動説明会の実施やLINEの開設等送迎ドライバー募集方法も工夫して取り組んでいます。

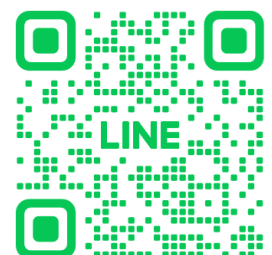
事業開始以来、主に小牧市東部の篠岡地区で送迎サービスの提供を行ってきましたが、外出支援だけ



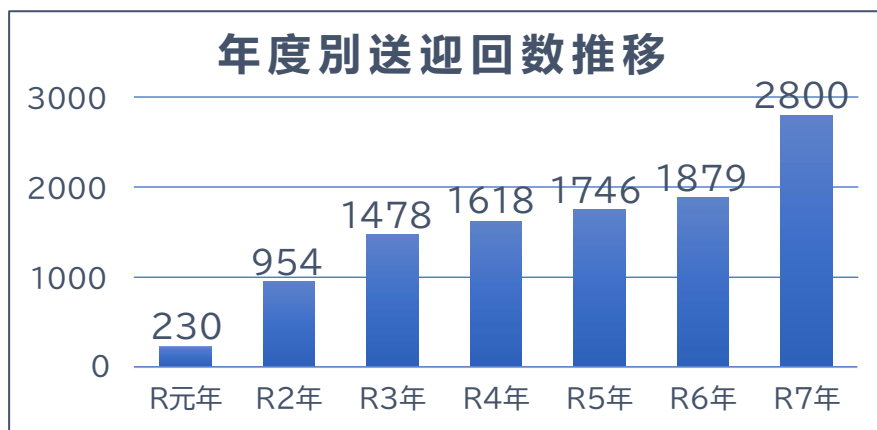
「福祉有償運送事業の送迎シーン」

ではなく、病院・薬局への付き添いも行うようになりました。また、他地域からの利用の要望が高まってきたため令和7年4月から北里地区で同様の送迎サービス提供を開始しました。これまでの利用件数は11,000件超。会員数も約330名まで増え、常時200名程の方々が利用しています。

誰もが自立して生活することを支援するという『福祉有償運送』の理念に則って、私たち「ラポール」は運営してきました。ご家族の負担を軽減すること、利用者ご本人とご家族の関係を良好に保つことにも寄与していると考えています。この地域では私たち「ラポール」だけが認可事業者なので、今後も使命感を持ってサービス提供エリアを広げていき、誰もが自由に出かけられる地域社会の実現に貢献したいと考えています。



「ラポールについてのLINE 二次元コード」



※R=令和 R元年度は10月～3月までの実績。R7年度は実績見込み。

『移動の自由』を支える。こんな活動も始まっています。

有料老人ホームを運営する「エステートドーヴィル小牧」は、近隣在住の高齢者の買物移送支援を行っています。その活動について、同施設相談員の小川晃弘氏にお話を伺いました。

元々、私たち「医療法人 梅田アンドアソシエイツグループ」は地元エリアで地域貢献したいと考えていました。自分自身が「小牧市社会福祉協議会」で働いていた経験があり、地域福祉課と地域課題の解決に寄与する活動について話し合ってきました。その経緯の中で、城山5丁目の県営住宅にお住いの高齢者の方が、足腰が弱っているため買物に不便を感じているとお話を城山5丁目県住区の三好区長からお聞きし、施設車両を利用した地域住民の買物移送支援のお手伝いができるのではと思い、取組むことにしました。“困っている人がいるのならば助けなければならない”というグループの事業理念と共鳴する取組みであると理事長が判断して直ぐにスタートすることとなりました。今後も地域とのつながりを大切にして、買物移送支援の対応拡大やその他の地域貢献のニーズがあるならば前向きに検討していきたいと考えています。

『移動の自由』を支える。小牧市にこんな制度があることをご存じですか？

「高齢者タクシー料金助成事業」 高齢者が日常生活における外出が容易にできるよう支援します。

(1)対象者:小牧市に住所があり、かつ居住する介護保険要介護認定1以上の方(第2号被保険者を含む)

※小牧市心身障害者交通料金助成(タクシー券及びガソリン券)の助成を受けている方を除く。

(2)サービス内容:タクシーの初乗運賃額を助成します。年間(4月から翌年3月末まで)24回までご利用いただける利用券をお渡しします。

(3)利用料:初乗運賃以外の利用料は全額自己負担になります。

(4)申請先:申請は不要です。対象の方に市役所から利用券を送付します。

(5)問合せ先:市役所 地域包括ケア推進課 長寿福祉係 電話 0568-76-1193

「障害者交通料金助成制度」

小牧市では、障がいのある方の外出を促進するため、障害者交通料金助成利用券を支給しています。タクシーの基本料金(年間最大48回分)又はガソリン代(年間最大48リットル)どちらもご利用可能です。対象となる方は、身体障害者手帳1・2・3級、療育手帳A・B判定、精神障害者保健福祉手帳1・2級のいずれかをお持ちの方です。

小牧市都市政策部都市整備課の取組み 『自動運転移動サービス』

小牧市都市政策部都市整備課交通政策系の服部係長へ『自動運転実証調査事業』についてお話を伺いました。

こまき巡回バス「こまくる」の将来的なサービス水準の維持に向け、バス運転手不足の対応策の一つとして令和5年度から自動運転実証調査を実施しています。令和6年度と7年度は、自動運転に適していると考えられる桃花台ニュータウン地内で実証調査を実施しました。令和8年1月から2月に行った実証調査では、自動運転に対する信頼・期待感等の社会受容性や走行性・安全性において好意的な評価を得ることができました。現在は大型二種免許を保有する運転手が同乗するレベル2自動運転の段階で、まだ、地域の生活の足を担う「こまくる」への導入は時間が掛かりますが、今後も自動運転の調査研究を積み重ねて、一歩ずつ実装に向けた取組みを続けたいと考えています。



自動運転運行車両「Minibus ver.2.0」

令和7年度自動運転実証調査事業については、右記二次元コードからご覧いただくことができます。



ボランティアを始めてみませんか！

ボランティア・市民活動とは？

ボランティア・市民活動とは、市民(住民)一人ひとりの自発的な意志にもとづいて、金銭的な利益などの見返りを求めることなく、地域社会を住みよくなる活動や他者を支える活動などの社会的活動に携わることです。さあ、あなたも地域のために、誰かのために、ボランティアを始めてみませんか！

ボランティアを始めるなら、まずはこのLINEやホームページをのぞいてみましょう！

こまき市民交流テラス ワクティブこまき

市民活動に加えボランティア活動、地域活動、生涯学習活動等の情報提供やそれぞれの活動をつなぐ多機能型施設です。みなさんの情報交換・発信や交流の場としてぜひご利用ください。

- ボランティアの紹介・相談
- ボランティア体験会の開催
- ボランティア情報誌「こまボラ」の発行
- ボランティア情報のLINE配信



ワクティブこまきボランティア情報LINE
ボランティア情報を随時配信しています。お気軽にご登録いただき、やってみたい！と思うボランティアがありましたら、お返事ください。

● お互いさまサポーター

地域での支え合い助け合い活動への参加のきっかけにつながる「こまき支え合いいきいきポイント制度」。この制度を活用して、地域で活躍する方々が「お互いさまサポーター」です。活動に応じてポイントがもらえ、市内限定商品券と交換することができます。ぜひ、ご登録をお願いします。



こまき支え合いいきいきポイント
小牧市の「お互いさまサポーター」登録に関する情報について、詳しくお知りになりたい方は、左記二次元コードからご覧いただけます。

TEL:0568-48-6555 小牧市小牧3丁目555ラピオ2階 Mail:wactive-komaki@grace.ocn.ne.jp

小牧市社会福祉協議会 ボランティアセンター

ボランティア活動に関心のある方に、活動の紹介や情報の提供、活動中の方には活動の支援や相談に応じています。活動に参加したい方はぜひお声かけください。

1 ボランティア活動を始めたい人に

- ボランティアに関する情報の提供
「社協だより」「情報コーナー」
「小牧市社協ボランティアセンターホームページ」
- ボランティア養成講座の開催
「手話」「音訳」「点訳」「要約筆記」「障がい者ガイド」
「災害ボランティアコーディネーター」

2 ボランティア活動中の人に

- ボランティア活動の振興
- ボランティア連絡会「登録グループの代表者会」
- 地区ボランティア連絡会
- ボランティア勉強会
- ボランティア活動の助成金交付
- ボランティア保険の助成

3 ボランティア派遣をお願いしたい人に

- 視覚障がい者や身体障がい者の外出支援
- 手話・点訳・要約筆記等社会への参加促進活動
- おひとり暮らしの高齢者の方のちょっとしたお困りごと支援

4 ボランティア活動を広く呼びかけます

- 福祉教育推進事業
「福祉実践教室」「中学生及び高校生福祉体験学習」

5 災害時に備えて

- 災害ボランティア支援センターの開設
「関係者とのネットワークづくり」「開設運営訓練」

TEL:0568-77-0636
小牧市小牧五丁目407番地(ふれあいセンター内)
Mail:kshakyo_vc@gw.komaki-shakyo.or.jp
【ホームページ】右記二次元コードからご覧いただけます。
<https://komaki-shakyo.or.jp/fac-center-volunteer/>



シニア低山登ろうかい【会員募集中】

●活動目的

このきれいな山を次世代に繋げるため、環境の保全活動を環境学習にリンクさせ子供たちの健全育成に繋がる活動と東部地域の資源を活用した住み続けたい街づくりに繋がる活動。

●活動内容 「初めての山歩き」「里山散歩」「小学生ガイド秋のマメナシ観察会」「里山健康ウォーク」等々。

●活動日時 「初めての山歩き」「里山散歩」は毎月開催、「小学生ガイド養成講座」は7/18、10/17、「秋の観察会」は11/21、「里山健康ウォーク」は毎月第一日曜日開催します。

●活動場所 愛知県、岐阜県の低山。巡回バス路線内各所。市民四季の森、尾張白山等。

●連絡先 宮脇 電話番号:090-5116-0648

E-mail:m.miyawaki@ma.ccnw.ne.jp

[団体からのメッセージ]

山歩きは美しい景色や自然に触れながら森林浴によるリラックス効果、山頂を目指した達成感と健康効果をもたらす有酸素運動を多くの人に感じて頂き、森林環境の保全活動、自然観察会、ストップ温暖化教室を通じて、市民、子供たちを対象に環境学習を実践していきます。



▲マメナシ自生地、実生研修



▲初めての山歩き、北山

特定非営利活動法人にわたりの会【会員募集中】

●活動目的

日本と外国、両方の文化を知る子どもたちが、自分の個性を生かして、社会の架け橋としていきいきと活躍できる世の中を作ること。

●活動内容

外国につながる子どもや大人の、日本語習得のサポートをしています。

●活動日時 城山会館/木曜日16時～18時
ふらっとみなみ/月・水・金曜日17時～19時

●連絡先 代表者/丹羽典子

電話番号:0568-72-7742

E-mail:info@niwatoris.org

[団体からのメッセージ]

にわたりの会は、外国につながる子ども達の支援をしています。この子どもたちは、母語もままならず、日本語の習得も難しいことが多いのです。そこで、私たちは母語と日本語の音の出る「にわとり式漢字カード」などを使って学習支援しています。特別な資格は必要なく、語学に自信のない方でも参加できるので、関心のある方はぜひ仲間になってください。



▲学習風景



▲学習風景

小牧市民団体お片付けカルテット

●活動目的

お片づけを通じて市民の方々の暮らしを豊かに！

●活動内容

定期的なお片づけセミナーやサロンを開催。

●活動日時

3か月に1度程度のセミナー、各種イベント参加。

予定はHPやInstagramに配信中。

●活動場所

ワクティブ多目的室、各種イベント会場

●連絡先

E-mail:okataduke.quartet@gmail.com

[団体からのメッセージ]

私達は全員が整理収納アドバイザーです。音楽の四重奏「カルテット」の様に4人の知識と経験を組み合わせ、多くの方々の暮らしを豊かにしたいと活動しています。お片づけのコツや暮らしの工夫、気づきを共有する講座や気軽にアドバイザーにお片づけ相談ができる会などを定期的で開催中！お片づけ上手になって、あなたの毎日を“安全で心地よい暮らし”にしましょう！



▲(左)ホームページ二次元コード
▲(右)Instagram二次元コード



▲メンバー集合写真

市民活動団体・ボランティアグループのご紹介

高 高齢者を支える活動

障 障がい者を支える活動

健 健康・保健づくりの活動

防 防犯・防災活動

芸 芸能・レクリエーション活動

文 文化・教育・子どもの活動

環 環境・まちづくり活動

団体名	活動内容	お問合せ
高 あい心の窓	「心で聴き心で癒す」傾聴活動を通じて地域との交流を深め、皆がより良い人生を送ることができるようにと思い取組んでいます。	◆代表者:伊東廣二郎 ◆電話番号:090-4115-8894 ◆E-mail:eyeepri-h@lake.ocn.ne.jp 【会員募集中】
高 傾聴ボランティア「こまき」	主に高齢者の孤独感の緩和に努めることを目的に、寄り添う心で耳を傾けて話を聴き、心の負担を少しでも軽くするお手伝いをしています。	◆代表者:松田尚士 ◆電話番号:090-9948-3081
高 ボランティアあかり	毎月3回、小牧苑の喫茶コーナー「あかり」にて小牧苑入所利用者の方々との明るい会話で心を通わせるふれあいサービスを行っています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
高 オレンジカフェしのおかむら	認知症の方とご家族が出かける場所をつくること、ご家族の負担を減らすこと、認知症の理解啓発を図ることを目的に皆で楽しく活動しています。	◆篠岡地域包括支援センター小牧苑までお問合せください。 【会員募集中・送迎ドライバー同時募集中】
高 オレンジカフェおおくさ	高齢者の方が地元で永く住み続けられるよう、楽しくオシャベリができ、ゲームや体操を通して適度に脳を刺激しながら体を健康に保つことができる場として開催しています。	◆篠岡地域包括支援センター小牧苑までお問合せください。 【会員募集中】
高 カフェ・和(なごみ)	認知症の方やご近所の高齢者、ふれあいセンターを利用される障がい者の方やそのボランティアスタッフ等多様な人たちが集い、語らう楽しいカフェです。	◆小牧地域包括支援センターふれあいまでお問合せください。 【会員募集中】
高 結(もやい)カフェ	利用者の方の話を傾聴することを心がけ、カフェにいるみんなが笑顔であることを一番大切に取組んでいます。また、認知症のご家族の方が相談できる場になっています。	◆小牧地域包括支援センターふれあいまでお問合せください。 【会員募集中】
障 こまき視覚障がい者の会 ★P.1にイベント情報掲載	視覚障がいのある人が暮らしやすい街づくりを目的に、視覚障がいのある方へ交流の場や学習の場を提供。また、市民の皆さんへ視覚障がいのある人について理解を深める活動も行っています。	◆代表者:水谷直美 ◆電話番号:090-3933-3557 ◆E-mail:way.hazime@gmail.com 【会員募集中】
障 声のボランティア「かっこう」	主に、視覚障がい者への音訳等のボランティア活動を目的とし、あわせて音訳技術の研鑽と会員相互の親睦をはかっています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
障 点訳グループ「たんぽぽ」	視覚障がい者のために広報や図書を点訳しています。また、視覚障がい者関係行事や福祉教育活動などのお手伝いもしています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
障 ガイドヘルプ友の会	視覚障がい者の方や車いす利用の方の外出のお手伝いをしています。また、市内小学校で福祉実践教室(アイマスク体験・車いす体験)の授業を行っています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
障 ここばりこまき	しょうがいのある人へのこころのバリアをなくし、誰もが暮らしやすいこまきのまちをつくることを目的に、イベントや学習会の開催をしています。	◆代表者:山中和彦 ◆E-mail:mail@kokobari-komaki.net 【会員募集中】

※各団体の掲載内容は令和8年3月時点の情報に基づくものです。

市民活動団体・ボランティアグループのご紹介

高 高齢者を支える活動

障 障がい者を支える活動

健 健康・保健づくりの活動

防 防犯・防災活動

芸 芸能・レクリエーション活動

文 文化・教育・子どもの活動

環 環境・まちづくり活動

団体名	活動内容	お問合せ
障 小牧市おもちゃ図書館きらら	障がいや発達に支援の必要な子どもとご家族が安心して過ごせるようおもちゃづくり、おもちゃの貸出しや遊べる場の提供等を行っています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
障 手話サークルおてだま ★P.1にイベント情報掲載	聴覚障がい者とともに手話を学び、お互いに理解を深めながら交流を続けています。これからも聴覚障がい者の権利を守る活動に取り組めます。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
障 手話サークルふたば ★P.1にイベント情報掲載	聴覚障がい者に対する理解の啓蒙に取り組み、ゲーム等に興じながら手話を学び、聞こえない又は聞こえにくい人と聞こえる人との交流を図っています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
障 要約筆記 こまき	聴覚障がい者、特に手話の分からない難聴・中途失聴者が社会参加できるよう、その場の音声情報を文字で伝えるコミュニケーション支援を行っています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
障 パパママサポート あおぞら	発達障がいなど特性の強い子の子育てをサポートしています。また、発達障がいについての理解啓発活動も行っていきます。	◆代表者:平 ◆電話番号:090-2687-0469 ◆E-mail: aozora_komaki1202@yahoo.co.jp 【スタッフ随時募集中】
健 小牧市食生活改善協議会	生涯食育に向けた講習会を行い、食育の推進に努めています。また、ふれあい会食会等で地域の高齢者の方々と接して低栄養の防止を訴えています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。
健 こまき歯っ磨るテイスターズ	歯科衛生士の知識と技術を生かして、老若男女を問わずお口の健康を守る方法を身近な生活体験を通して、わかり易くお話しさせていただいています。	◆代表者:三宅やよい ◆電話番号:0568-79-9432 ◆E-mail: planet.y.s@md.ccnw.ne.jp 【会員募集中】
健 篠岡リハビリ教室「ももの会」	家に閉じこもりがちな地域の高齢者を対象に、体操、歌、ゲームや創作活動によるリハビリ活動の場を月2回、企画提供しています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
健 桃花台健康太極拳同好会	100歳まで健やかに元気で生きる会。楊名時24式太極拳を通じ「心・息・動」の技術を学びます。	◆代表者:江川昌己 ◆電話番号:090-5456-2041 ◆E-mail: fujii1948@icloud.com (担当/藤井義行) 【会員募集中】
防 小牧災害ボランティアネットの会	災害時のボランティア活動体制づくり、コーディネーターの育成、他市町グループとのネットワークづくりに取り組んでいます。また防災・減災の啓発活動を行っています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
防 小牧防災リーダー会	地域の防災意識の普及を目的に、会員の防災知識及び技術の向上と会員相互のネットワークづくりに取り組んでいます。	◆代表者:高柳康夫 ◆電話番号:0568-73-0177 ◆E-mail: ymyj8810@yahoo.co.jp 【会員募集中】
芸 小牧フォークダンスの会 わかばクラブ	フォークダンスの習得を通じ会員相互の親睦を深め、心豊かな家庭を築き、学校・老人ホーム等でのふれあいにより、地域社会に貢献します。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】

※各団体の掲載内容は令和8年3月時点の情報に基づくものです。

市民活動団体・ボランティアグループのご紹介

高 高齢者を支える活動

障 障がい者を支える活動

健 健康・保健づくりの活動

防 防犯・防災活動

芸 芸能・レクリエーション活動

文 文化・教育・子どもの活動

環 環境・まちづくり活動

団体名	活動内容	お問合せ
芸 小牧マジッククラブ	各自がマジックの技術向上に努め、幼児から高齢者まで依頼された福祉施設・公民館・学校等で皆さんにマジックを楽しんでいただいています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
芸 フォルクローレクラブ	当クラブは、南米アンデス地方の民族楽器「ケーナ」の吹き方を学び、「コンドルは飛んでいく」「花祭り」等の曲演奏を学び、機会があれば小牧市内の皆様にも「ケーナ」の魅力ある音色を楽しんで頂きながら交流を図れればと願って活動しています。	◆代表者：西村文雄 ◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまたは東部市民センターまでお問合せ下さい。
文 小牧歴史ガイドボランティアたぶの木会	小牧の貴重な文化財、歴史、文化について研鑽し、地域や次世代に継承することを目的としてボランティア活動を行っています。	◆代表者：犬飼武彦 ◆電話番号：090-2617-5346 ◆E-mail：mr.dogkeeper@me.ccnw.ne.jp 【会員募集中】
文 桜井楽成会	桜井区域内に住む子どもたちや親子の思い出創りとして、納涼夏まつりや秋の豊年祭にて山車製作、祭事協力に取り組んでいます。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
文 シニア体験グループ	高齢者の疑似体験の場を学校での福祉実践教室や福祉展で提供。児童や市民へ向けて高齢者理解の啓発・推進に取り組んでいます。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
文 地域こども食堂∞無限堂∞	子どもを中心とした地域住民の交流、学習支援、食事提供、居場所づくりに取り組んでいます。	◆代表者：上田満理 ◆電話番号：090-8150-0470 ◆E-mail：kakumari1113@gmail.com 【会員募集中/要面談】
文 ちえりっしゅ子ども食堂	子ども、子育て世代、高齢者等あらゆる世代が気軽に情報交換や相談ができる交流の場所となるよう子ども食堂を行っています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
文 日本語学習「手まり塾」	外国籍の子ども達に日本語を中心とした学習の支援をすると共に、日本の生活に溶け込めるよう挨拶等についても教えています。	◆代表者：苅谷敏彦 ◆電話番号：090-3554-1904 ◆E-mail：kariy.a@yk.commufa.jp 【先生募集中】
文 ジュニア奉仕団	小牧市内の中学校毎に中学生が自ら、計画立案・実施・振り返りを行い、「地域清掃活動」「街頭募金活動」「児童館活動」等の地域奉仕活動に取り組んでいます。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
文 ジュニア奉仕団世話人会	自主性に根差した地域のジュニア奉仕団の活動を支えるため、保護者をはじめ会員が自主的に参加しています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
環 愛林会	愛着ある桃花台の緑を守っていくため、「地球温暖化防止の森づくり」を目標に、里山保全整備活動で地域貢献を行っています。	◆代表者：鳥居郁夫 ◆E-mail：ad55756@md.ccnw.ne.jp 【会員募集中】
環 小牧おもちゃ病院トイトイ	おもちゃの修理により、ものを大切にする心、科学する心が育ちます。また、リサイクルにより環境保全に貢献しています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】

※各団体の掲載内容は令和8年3月時点の情報に基づくものです。

市民活動団体・ボランティアグループのご紹介

高 高齢者を支える活動

障 障がい者を支える活動

健 健康・保健づくりの活動

防 防犯・防災活動

芸 芸能・レクリエーション活動

文 文化・教育・子どもの活動

環 環境・まちづくり活動

団体名	活動内容	お問合せ
環 小牧市更生保護女性会	更生保護活動に協力し、犯罪や非行のない明るい社会・地域づくりの活動に取り組んでいます。また、子育て支援活動にも取り組んでいます。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
環 こまき地産地消プロジェクト	地産地消をテーマに、小牧市の特産品を使った料理イベントの開催、新たな特産品等の開発、知られていない魅力の発信に取り組んでいます。	◆代表者:安江銀次 ◆電話番号:090-5871-3068 ◆E-mail:nagareboshi2737@gmail.com 【会員募集中】
環 篠岡地区婦人奉仕団	「誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる地域づくり」を目指し「ふれあい」を通じて人と人・心と心がつながり、あたたかい地域が育つよう活動しています。	◆小牧市社会福祉協議会ボランティアセンターまでお問合せ下さい。 【会員募集中】
環 ちごりんの里山	小牧市の花コバノミツバツツジの保護と観察会の実施、林内整備・除伐体験・植樹体験等、地元小学生の自然体験活動の場をつくっています。	◆代表者:橋本保 ◆電話番号:090-9175-1923 ◆E-mail:tamotu.h@ma.ccnw.ne.jp 【会員募集中】
環 一寸奉仕こまき	「出来る人が、出来る時に、出来る事をやりましょう！」を合言葉に、市内の一人暮らしの高齢者や障がい者のお困り事をお手助けする活動をしています。	◆代表者:舟橋恵一 ◆電話番号:090-2777-2784 ◆E-mail:huiyizhouqiao2@gmail.com 【会員募集中】
環 桃花台を考える会	高齢化が急速に進んでいる桃花台ニュータウンがこれからも活力を維持できるよう毎月集まって、地域課題について話し合い、講演会、セミナー、音楽まつり等を開催しています。	◆代表者:玉井宰 ◆電話番号:090-7851-4028 ◆E-mail:tamanet@d1.dion.ne.jp 【会員募集中】

障がい当事者団体のご紹介

小牧市神経難病の当事者・家族の会「ひなたの会」

神経難病の多くは、体の動きがぎこちなくなる、よく転ぶというのが初期の特徴で、その後飲み込みが難しくなったり、喋りにくくなったり、また手足の硬直が始まるなど様々な症状があらわれてくると言われています。当事者はもちろん家族は、これからいったいどうなるのだろうかかと心配で、誰に相談したらいいか分からない状態だと思えます。

私たちは小牧市の神経難病の当事者や家族が集う会を定期的に関き、リラックスして本音で語り合う活動に取り組む「ひなたの会」です。一緒にいろいろとざっくばらんに話し合い、聴き合ひましょう。一人でも多くの方の参加をお待ちしています。

◆開催日程

6月19日(金)、8月21日(金)、以降2か月に一度程度第3金曜日を目途に開催予定

◆開催時間 13時30分から15時30分

◆開催場所 ふれあいセンター会議室3(2階)ほか

◆お問合せ先

ひなたの会/春日井 TEL:090-3386-8817
話すことが難しいのでお名前とお電話番号をショートメールに入れていただければ、こちらからご連絡いたします。

※各団体の掲載内容は令和8年3月時点の情報に基づくものです。

掲載団体募集 活動団体・ボランティアグループ・サークルの皆様へ

本情報誌「しのおかてらす」にあなたの団体を掲載してみませんか！計画している主催イベント等の情報と共に地域へ向けて広く発信するお手伝いをします。ぜひご一報ください。

「株式会社エースベーカリー」の取組み

昭和40年に創業した「エースベーカリー」は、手軽に食べられる一口タイプのゼリーやしっとり柔らかなバウムクーヘン、各種のケーキを製造する食品メーカーです。地元を応援する取組みを積極的に展開する地域貢献活動について、大草地区小牧工場の荻谷工場長と山田常勤参与にインタビューしました。

私たち「エースベーカリー」は、平成22年(2010年)、大草地区に小牧工場が完成して以降、地域密着・地域貢献を意識して、地元とつながる活動を続けてきました。

例えば、10年以上前から大草地区の行事(盆踊り)へバウムクーヘンやゼリーの自社商品を現物協賛してきましたし、地域で活動する市民活動団体のイベントにも同じように協力してきました。また、地元の幼稚園や老人会から工場見学の依頼がある際はお応えするようにしており、小学生の夏休み自由研究として工場見学したいとの要望にも協力するよう努めています。

愛知県食品衛生協会小牧支部や小牧市観光協会とのつながりの中で小牧市とも関係ができ、令和4年(2022年)に策定された小牧市東部振興構想を推進する「東部まちづくり推進室」と共に地域貢献活動に参画する機会ができてきました。

令和7年(2025年)には、小牧市東部を代表する「桃花台まつり」への協賛をはじめ、「小牧シティマラソン大会」や小牧市民まつり協賛事業「駒来ぶらり市」に協賛してきました。令和8年(2026年)におきましても既に市民活動団体への催事協賛が決まっており、こうした協力をこれからも続けていきたいと考えています。

また、こうした当社の工場見学やお菓子商品提供だけではなく、令和8年(2026年)3月に「東部まちづくり推進室」が進める東部トライアル活動として市民活動団体が開催した催事「ゆっくりめぐる まめなし市」では、催事会場に隣接した当社小牧工場の駐車場およびトイレを開放して、催事の運営に協力しました。

今後も小牧市東部の篠岡地区を中心に、地域の振興発展のため、地域貢献活動には様々な方法で積極的に取り組んでいきたいと考えています。



▲㈱エースベーカリー小牧工場の写真



▲イベント会場の写真



▲イベント会場駐車場案内の写真

地元応援事業者募集

本情報誌「しのおかてらす」では、毎号地元を応援する小牧市域の事業者を紹介するコーナーを設けています。そうした応援活動について募集していますので、事業者の皆様、ぜひ掲載をご検討ください。また、地元を応援している事業者をご存じの方は、「しのおかネットワーク」までご一報ください。(裏表紙にメールアドレスを掲載しています。)



小牧市の東部振興構想

「東部地域まちづくり活動パートナーシップ制度」とは

東部地域では、地域の魅力を高め、将来にわたって持続的に発展していくことを目指し、まちづくりの指針である「東部振興構想」に基づいた取組を進めています。「東部まちづくり活動パートナーシップ制度」は、この構想の実現に向けた具体的な行動につなげるための仕組みの一つです。本制度では、地域で活動する団体が実施するプロジェクトに共感した事業者などが、技術・物資・資金といったさまざまな形で支援を行います。市が間に入り、地域活動団体と事業者等をつなぐことで、地域内における資源（ノウハウ・モノ・カネ）の循環が生まれ、活動の継続や新たな活力の創出につながります。こうした取組の積み重ねが、地域経済の好循環を生み出し、「東部振興構想」の推進に結びついていきます。

東部地域で初のマッチングが実現しました！

「東部地域まちづくり活動パートナーシップ制度」では、現在、地域活動団体8団体、事業所2団体が登録しています。このたび、本制度を活用した初めてのマッチング事例が実現しました。マッチングしたのは、地域の居場所づくりに取り組む「リユースバスケット」、自然体験活動を行っている「チームゆっくり山」と、地域に根ざした事業所である「株式会社エースベーカリー小牧工場」です。令和8年3月28日に開催された「ゆっくりめぐる まめなし市」において、エースベーカリー様から駐車場の借用という形でご支援いただき、来場者が安心して訪れることができる環境が整いました。パークレーンの提供もあり、イベントに温かな彩りを添えていただきました。本制度では、今後もこうしたつながりを広げ、地域のにぎわい創出や課題解決につなげていきます。

※右の写真は「リユースバスケット」「チームゆっくり山」「株式会社エースベーカリー小牧工場」の連携で生まれた催事「ゆっくりめぐる まめなし市」の開催風景。



「東部まちづくりプラットフォーム」へ登録しませんか！

市民をはじめ、事業者、教育機関、行政がつながり、連携・協力できる体制を構築するため、「東部まちづくりプラットフォーム」を開設し、参加者の登録を受け付けています。「東部まちづくりプラットフォーム」では、意見交流会、ワークショップなどの対面でのつながりから、LINEのオープンチャットを活用したオンラインでのつながる場など、様々な形でつながる機会を提供しています。右記二次元コードからご登録ください。



【登録フォームへGO】



【東部振興構想】

※上記掲載内容は、小牧市都市政策部東部まちづくり推進室の監修の下、作成しました。「東部振興構想」を詳しく知りたい方は上記二次元コードから、ご覧いただくことができます。

「NPO法人生活支援サービス・ラポール」は、誰もが自由に出かけられる『福祉有償運送』事業に取り組んでいます。一緒に外出に困っている人を支えませんか！

『福祉有償運送』とは、高齢者や障がい者など公共交通機関の利用が難しい方々を対象に、NPO法人などが非営利と認められる利用料で行う送迎サービスで、「ラポール」は小牧市と愛知運輸支局から認証された小牧市唯一の事業者です。

「ラポール」では講習を受けた住民がドライバーとなり、自家用車で送迎するサービスを令和元年7月から提供してきました。当初は年間600件ほどの利用でしたが、令和6年度は1,879件、令和7年度は約2,800件(見込)を超えるまで増加しています。

今後も益々利用ニーズの拡大が見込まれ、送迎ドライバーの増員が喫緊の事業課題となっています。

只今、送迎ドライバー募集中！

◆お問合せは TEL **0568-65-9811**



ほんの少しの時間で構いません。外出に困っている人を私たちと一緒に支えてください。
送迎ドライバー募集
地域貢献活動に興味のある方は是非ご連絡ください TEL 0568-65-9811
*メール・携帯電話・FAXもご利用できます E-mail:rapoport@0567010101.com 携帯:090-4257-4513 FAX:0568-65-9812
「ラポール」は小牧市と愛知運輸支局から認証された唯一の事業者として、昨年度1,879件ご利用いただきました。
NPO法人生活支援サービス・ラポール

◇篠岡地区・北里地区を中心に市内各所でこのポスターを掲示しています。

編集後記

市民活動情報誌「しのおかてらす」は、昨年10月発刊の創刊準備秋号、本年2月発刊の創刊準備冬号を経て、おかげさまで今般、創刊する運びとなりました。

本情報誌は毎号地域の課題を深掘する巻頭特集を組んでいきます。これまでに「認知症」「居場所づくり」をテーマとして取り上げ、今回は「移動の自由」をテーマに地域の生活の足の確保についての情報をお届けしました。地域で活動を続ける多くの市民活動団体・ボランティアグループ・市民サークルおよび地元を応援する事業者を紹介。小牧市が進める「東部振興構想」の活動についてもご案内する全体構成としています。

地元に着心を抱き、まちのため、そこで暮らす人々のために市民活動に興味・関心を持っていただけたら・・・そんな思いからこの取り組みをスタートさせ、今後3か月に1度発刊してまいります。ひとりでも多くの方にこの「しのおかてらす」を読んでいただき、地域の活動への参加につながることを心より願っています。

この「しのおかてらす」を通して「つながり ささえあい にぎわう まち」をつくるために、真摯に誠実に歩んでまいりますので、末永くご愛顧いただきますよう何卒よろしくお願ひ申し上げます。
(代表/古園井直紀)

企画・編集・発行: しのおか  ネットワーカー

◆募集についてのご連絡・内容についてのご意見・お問合せ先

代表 古園井直紀(こぞのいなおき) E-mail:naoki.kozonoi@gmail.com

掲載団体募集

協賛企業募集

スタッフ募集